



武蔵野市認可保育園・こども園の食育目標 「食に興味をもち、楽しく食べる」



ご入園・ご進級おめでとうございます

春の暖かなひざしの中、新年度がスタートしました。子どもたちも春の光のように、明るく元気いっぱいです。新しいクラス・新しいお部屋・新しい先生・気持ちまで新しくなってわくわくしてきますね。日々成長している子どもたち。

1日1日を大切に、からだも心も大きくなってほしいと思います。園では毎月、食についてのおたより「おいしいっうしん」を発行しています。(8月はお休みです) 子どもの食事や栄養、季節の食材、保育園での食育活動など、様々な話題をお伝えしていきます。「おいしいっうしん」を、ご家庭の食生活に、役立ててくださいね。また、給食で人気のある料理レシピ「おいしいレシピ」も毎月発行します。

今年度も安全で栄養のバランスのとれた給食を作ろうと調理室一同はりきっています。よろしくお願いいたします。

保育園給食で大切にしていること



子どもたちにとっての給食は健康な心と体、整った生活リズムを作るために大きな役割を果たしています。毎日の給食から「食」の楽しさや大切さを学び、また伝承行事において食文化にふれることで、心も身体も豊かに成長していくことを願って、給食を提供しています。

■ 安全・安心な給食



衛生マニュアルに基づき、安全で安心な給食の提供に努めています。食材は、産地・流通経路がはっきりしたものや添加物の少ないもの、遺伝子組み換えをしていないものを選び、良質で安心できる材料を使用しています。

■ 素材の味を生かした手作り給食



毎日、昆布とかつお節でだし汁をとっています。だし汁をベースに汁物、おかずを作っているため薄味で、素材を生かした味付けにしています。化学調味料は使用していません。

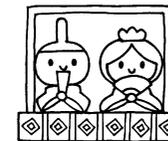
■ ご飯食を多く取り入れています

ご飯はどんな料理とも相性がよく、色々な食材をバランスよくとることができます。園では栄養豊富な胚芽米や七分づき米を使い、雑穀（あわ・きび・押麦など）を混ぜて炊いています。



■ 食文化を大切にしています

七夕には七夕そうめん、冬至にかぼちゃを使った料理、ひな祭りにはちらし寿司などの行事食を給食に取り入れています。また旬の食材を盛り込んだ食事を通して季節感を伝え、豊かな味覚を育てていきます。



■ お願い

白玉だんご、もち、ミニカップゼリー、乾いた豆（炒り大豆）、枝豆、ナッツ類、ぶどう、プチトマト、さくらんぼ、球形の個包装チーズ、うずらの卵等は誤嚥・窒息を起こす恐れがあるため、給食では使用していません。ご家庭でこれらの食品をお子さんに食べさせる場合は十分に気をつけてください。また遠足等でのお弁当持参時に入れないようにお願いいたします。



* 毎月配布する献立表に食材が書いてあります。

アレルギー等の確認のため、食べたことのない食材はご家庭で事前に試してくださいようお願いいたします。



サイクルメニュー

保育園では、「食」の経験が浅い乳幼児の子どもたちのためにサイクルメニューを取り入れています。

サイクルメニューとは同じ献立を月2回実施するもので、1回目は食べ慣れない料理や食材も、2回目には食べられるようになることをねらいとしています。



給食室からのお知らせ

*給食は毎日展示をしています。

お子さんと「何を食べたの?」と会話を楽しんだり、どのくらいの量を食べているのか、食材の形態を確認したり、ご家庭での食事作りの参考にされるなどご活用下さい。

子どもたちのために調理室のみんなで力を合わせて安心でおいしい給食を作っていきます。

今年度もよろしくお願い致します。